令和６年７月　教育委員提案

ICT支援員の戸田市における実態と効果的活用について

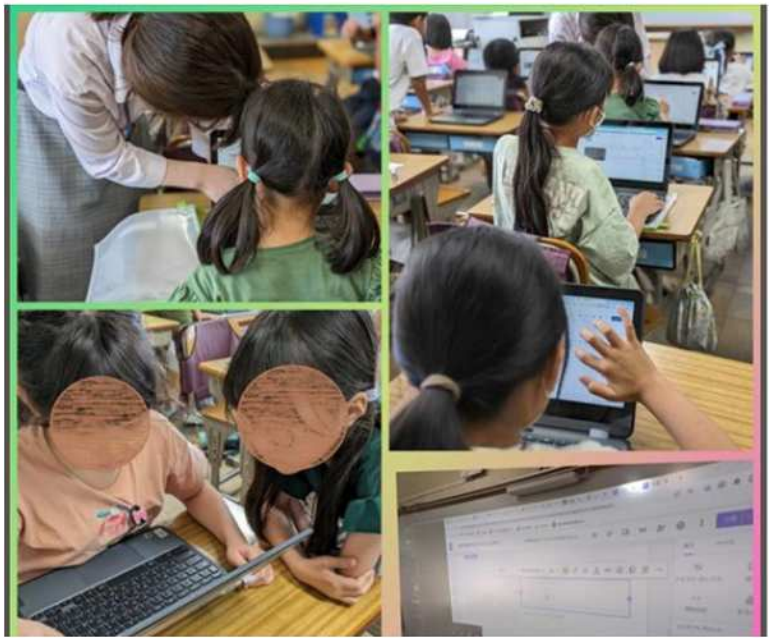
戸田市教育委員会
教　育　政　策　室

1　ICT支援員の実態

ICT支援員の業務について

【事業の内容】

本市の児童生徒のICT リテラシー向上を目指し、ICT を活用した授業において児童生徒を補助するとともに、情報教育の推進及び教師のICT を活用した授業の指導力向上に努めるために、業務委託により戸田市立各小・中学校にICT教育支援員(以下「レッスンアドバイザー」という）を配置。



【委託事業者】

株式会社ベネッセコーポレーション

【支援業務の回数】

月2 回／校×12 カ月＝年24 回

1　ICT支援員の実態

ICT支援員の業務について

（1）授業支援

・ティーム・ティーチングによる**授業支援**、及び教員への**教材提案・作成支援**。
※特に、**プログラミング教育**や**デジタル・シティズンシップ教育**については積極的に支援。
・学校の要望に応じて**教職員向けICT 研修会**の講師を行う（勤務日含）。
・その他、教育委員会及び校長が必要と認めることを行う。

(2) 導入ソフト・周辺機器等の操作支援

・学習支援システム等や各学校で導入している**ソフト、周辺機器等の操作支援**。
　また、学校の求めに応じて簡単な操作説明書を作成し、教員等へ配布及び説明。
・急な機器トラブル（パソコン機器・周辺機器・ネットワーク機器）等にも可能な限り対応する
　（※機器トラブルは原則、保守・点検事業者（富士電機IT）がメイン）。
・小・中学校のホームページ更新の支援。
・学習者用タブレットPC（Windows PC、Chromebook、iPad）及びそのツールの操作説明
　および操作補助、活用支援を行う。

1　ICT支援員の実態

令和５年度の取組について

（1）授業支援

- ミライシード、GoogleClassroom、プログラミングについて支援。
  中学校では、AIを体験するソフトを活用した学習支援を行った。
- 小学校１年生、はじめてPCを活用する際のサポート





1　ICT支援員の実態

令和５年度の取組について

(2) 研修会・説明会

・電子黒板機能付プロジェクタ・ホワイトボード研修を夏期に実施。

・学校からの要請により校内研修の講師役を務める。



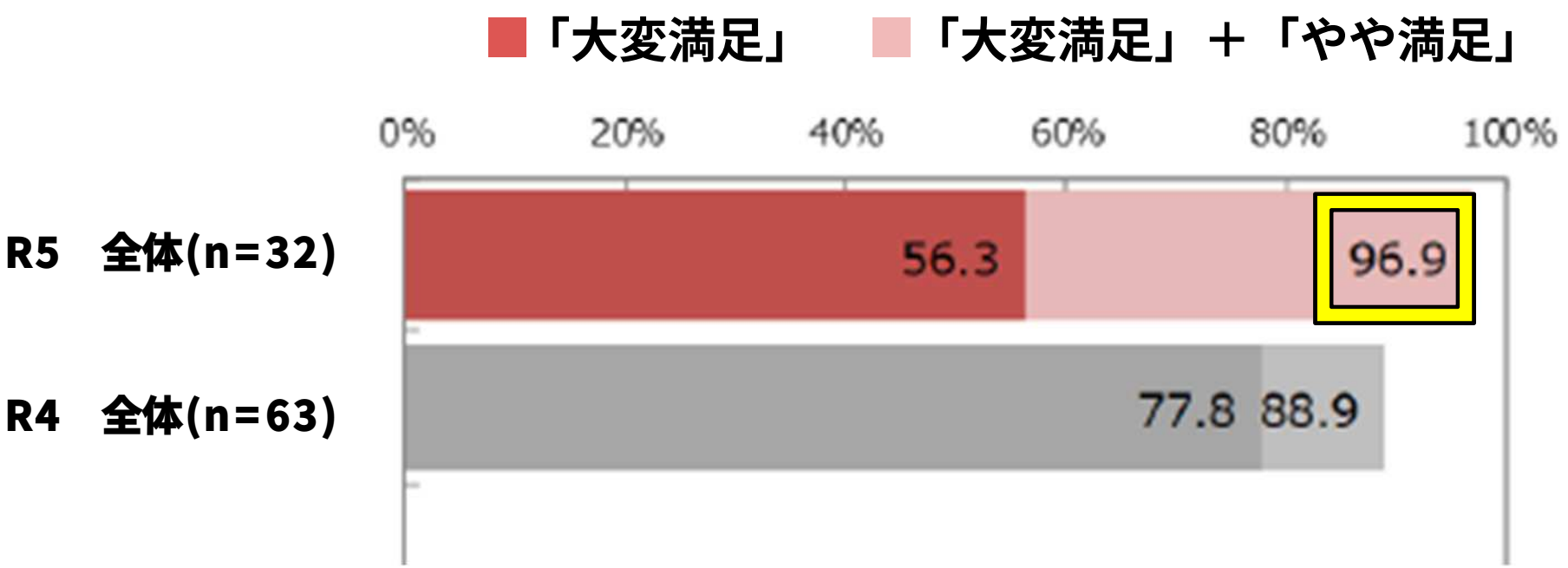


1　ICT支援員の実態

令和５年度の取組について

【満足度調査】

前年度と比較すると、**約９７％の先生方が満足**と回答している。



1　ICT支援員の実態

令和５年度の取組について

【満足度調査】

小中学校の一般の教員は全員 が満足と回答。
管理職も約８６％が満足と回答

＜特に満足度が高い支援＞

・授業提案・準備・授業の振り返り
・プログラミング教育支援
・ICTの活用促進、事例を学校全体に広める活動



1　ICT支援員の実態

令和５年度の取組について

＜現場の声＞

最新の情報をお持ちで、新しい授業アイディアの相談等に親身になって乗ってくれるため。コミュニケーションも積極的にとってくれるので大変助かっております。
（小学校管理職）

ICTを活用した学習や、ICT 機器の使用法について 、教員と一緒になって考えてくれるため、本校の教員は大変助かっているため。また、 プログラミング学習やICT教材の紹介を積極的にしてくれるため、学習を効果的に進める際に助かっている。
（小学校 一般教員）

プログラミング教育を講師として教えてくださった。子どもたちは、教員から教わるよりも専門的な視点で学ぶことができたように感じられたため。
（中学校　一般教員）

2　ICT支援員の効果的な活用について

アプリ・機器研修

生成AIをはじめ、日々進化するアプリケーションについて、**専門的な知見から研修**を実施することができる。

全ての研修会を学校の自前で用意するのは困難。先生や子供の不安を取り除くことで**授業の質を担保する一助**となっている。





2　ICT支援員の効果的な活用について

子供支援

初めてPCを活用する小学校１年生や、初めてプログラミングの授業を受ける子供たちに向けた支援や、授業を実施。

